

一 般 質 問 要 綱

平成 25 年第 7 回 9 月 定 例 会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	9	大川原謙一	1 市長の政治姿勢について	(1) 喜多方市政を預かって、もうすぐ4年の任期が終わる訳ですが、この4年間をどのように総括しているのか伺います。 (2) その総括をふまえ、来年執行される次期市長選挙に関して、どのように考えておられるのか伺います。
			2 農業問題について	(1) 本市では、原発事故以来、放射性物質対策、風評被害対策に、どのように取り組んできたのか伺います。 (2) 今後の放射性物質対策、風評被害対策には、どのように取り組むのか伺います。
			3 観光問題について	(1) 大河ドラマ「八重の桜」ブームで会津若松市では、観光客の入り込み数、宿泊者が前年と比べ大幅にふえていると聞いておりますが、本市では、どのようになっているのか伺います。 (2) 本市の観光地としての駐車場対策、景観対策、道路の整備等は、万全なのか伺います。
2	14	遠藤金美	1 今夏の集中豪雨について	本市の被害状況や産業・経済・観光等の影響はどのようになっているのか。 また、今回の災害対応での課題・問題点があれば、どのようなことがあげられるか。 さらに、今後の復旧や防災についても伺いたい。
			2 過疎地の現状と対策について	全国水源の里連絡協議会総会や第7回全国水源の里シンポジウムにおいて、本市として、どのようなことを強調し、問題提起や働きかけをされるのか伺いたい。
3	18	物江和一	1 農作業受託組織組合の設立と支援について	高齢化による離農、後継者なし、農作業の受け手の減少等により、不作地や耕作放棄地が急増しつつあり、このままでは本市の農業は遠からず滅亡の道を辿ることになるとの憂いの声も聞こえてきた。特に中山間地域における現状と将来見通しは極めて深刻であり、その対策は急務であろう。一つの手段として農作業受託組織組合の設立と支援強化が必須でなかろうか。市内でも農用地利用改善団体や一部農作業受託組織はあるが、行政やJAが積極的に関与して法人格を持つ大規模農作業受託組織組合(会社)の誕生を高齢農業従事者はじめ多くの市民から期待されている。

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>昭和村には行政、J A 及び有志による出資で (有) グリーンファームという農業生産法人がある。現在、12 名の社員で 85 h a を受託し「豊かな大地を未来へつなぐ」を社訓として昭和村農業最後の守り手として活動している。高齢化率 53% の過疎地で必死に農業を守り、見事に成功している模範的な先進事例である。これらを手本として喜多方市農業の明日を担う組織を一日も早く立ち上げるべきと考えるが、いかがか。ご所見を伺う。</p>
			2 町おこし条例の制定について	<p>住民自治の憲法というべき、「住民自治基本条例」と「議会基本条例」は現在、関係者のご努力によって鋭意策定中であるが、これとは別に町おこしのための条例が各市町村で盛んに制定されている。本市においても以下のような条例を制定して、地域振興や社会福祉、食育に資するべきと思われる。</p> <p>本市の基幹産業の一つである日本酒の消費拡大のため、「まずは、日本酒条例」、子供たちが朝ごはんを必ず食べ、健康な体をつくるため、「朝ごはん食べよう条例」、有害鳥獣対策の一環として、「サルに餌やり禁止条例」、高齢者を尊厳し、敬うことを目的に、「高齢者を敬い守る条例」、その他、「週 1 回以上はラーメンを条例」、「ソバは音をたてて啜る条例」、「肥満体太極拳義務条例」、「蔵はゆっくり見る条例」、「ヒマワリ畑を見たら感嘆の声をあげる条例」等。</p> <p>これらは一見馬鹿ばかしい悪ふざけのようであるが、いかに市民の関心を高め、共通認識を持ち、さらには全国に宣伝啓蒙し町おこしが図れる優れものである。視点を変え、斬新な政策展開が必要な時代ではなかろうか。条例とは地方公共団体が自治立法権に基づいて制定できるもので、従来の堅苦しい条例はそれはそれとして順法しつつも、市民が笑顔で明日への夢の持てる遊び心の条例もあって良いものとするが、伺いたい。</p>
			3 水道課事務室について	<p>委託業務の開始に先行して、市民の利便性向上及びサービスの充実を図るため、水道課事務室を現在の水道庁舎 2 階から同じ西庁舎 1 階に移転する予定であることを伺ったが、市民目線からは、はなはだ理解しがたいので、次の点を伺う。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>(1) 行政の一体的運営をするための新本庁舎建設なのに、なぜ水道課が入らないのか。</p> <p>(2) 水道課が機構改革で建設部所管になったのに、別棟で十分な管理ができるのか。</p> <p>(3) 市民の利便性向上をねらいとするならば、当然、新本庁舎に入るべきでないか。</p> <p>(4) 経費の削減を考えるなら、新本庁舎に入るのが妥当と思われるが、いかがか。</p> <p>(5) 設計上、新本庁舎に水道課が入れる余裕はないのか。</p>
4	5	渡部一樹	1 市長の政治姿勢について	<p>(1) 「喜多方ブランドの確立・定着化」について具体的な数値目標等はあるか伺いたい。</p> <p>(2) 「花でもてなす観光喜多方推進事業」のこれまでの取り組みと今後の課題について伺いたい。</p> <p>(3) 「放課後児童クラブ事業」のこれまでの取り組みと今後の課題について伺いたい。</p> <p>(4) 「東日本大震災及び原子力災害からの復興」とは具体的に喜多方市がどのような状況になることを指すのか伺いたい。震災を乗り越えるための「新たな魅力づくり」の視点がまちづくりに必要と考えるが見解を伺いたい。</p>
			2 SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）について	SNS の活用について検討経過を伺いたい。
			3 公民館の組織体制の見直しについて	<p>(1) これまでの具体的な検討課題と今後のスケジュールについて伺いたい。</p> <p>(2) 各公民館の魅力づくりをどのような考え方で進めていくのか見解を伺いたい。</p>
5	15	渡部孝雄	1 行財政改革について	<p>広報きたかた 7 月臨時号の「行財政改革の取り組み状況について」及び総務省が公開している「市町村財政分析比較表」を基に行財政改革の現状を伺う。</p> <p>(1) 行革全般</p> <p>ア 本市行政改革の全般的、個別的水準についての評価はどのように行っているか。その結果は如何か。類似都市平均等、比較するベンチマークは何か。</p> <p>イ 計画的な財政運営の推進では、基金積み立てが 50 億円にも達する状況にある。各種計画の事業化の遅れが要因と考</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>えるが、どのような見解か伺う。</p> <p>(2) 個別事項</p> <p>ア 「定員適正化計画に基づき、職員定数の適正な管理に努めた」とあるが、人口 1,000 人あたりの職員数は 9.42 人であり類似団体平均の 7.17 人、県内平均の 7.43 人を大きく上回っている。計画の基礎となる適正水準を示していただきたい。また、正職員の減員と反比例して臨時職員等の物件費が上昇する傾向にある。物件費に含まれる人件費の水準管理の考え方を示せ。併せて職員定数削減と仕事量の関係についての見解を示せ。</p> <p>イ 幼保一体化庁内検討委員会の検討はいつまでに結論を出すのか。結論が出ないことを理由とした保育所整備の遅れにより待機児童が恒常化していることへの見解を求める。</p> <p>ウ 公民館運営体制の見直し及び統一に向けた検討が遅れている要因を示せ。</p> <p>エ 協働のまちづくりの推進において、公式的には唯一の地域要望取りまとめ機関である区長会要望をどのように位置付けているのか。また、塩川駒形地区区長会の小学校通学路の歩道設置についての再三の要望に応えておらず、住民の理解も得られていないことをどう考えているか。</p> <p>オ 補助金・交付金の終期設定を含めた補助率、補助額の適正化では「自主運営化、自立化の促進を図った」とあるが、促進に当たっての方法、終期設定の考え方と進捗は如何か。取り組み効果としての補助金削減額は如何か。</p>
			2 都市マスタープランの実現に向けて	<p>都市マスタープランは法定計画であり、都市計画における開発と保全において適正な指導、誘導を行うため、あるいは公共施設整備に当たっての方針と旧 5 市町村それぞれの将来像を示している。また、市民参加の理念を持ち、市民と行政が協働しながら信頼関係を維持発展させていくものとされている。9 月には高規格道路が湯川南インターまで開通した。また、財政的には昨年、過疎地域自立促進特別措置法が 5 年間、合併特例債が 10 年間延長された。そのような背景を持つ</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>て策定から 2 年後の現状を伺う。</p> <p>(1) 都市マスタープランの進捗について</p> <p>ア 20 年間の都市計画の指針であり、市政全般にわたって方針が示されているが、具体的計画の策定状況は如何か。また、整合性の審査やまちづくりの進捗管理をどのように行っているのか。</p> <p>イ 昨年より主に、国道 121 号線沿いに各種商業施設が開店し、今後も予定されている。また、塩川地区においては大型の介護施設が新設されようとしている。開発と保全の観点からどのような指導、誘導を行っているか。また、都市計画区域の拡大や用途変更を考えているか。</p> <p>ウ 塩川都市計画区域は湯川村と一体となっているため、新市のまちづくりのために区域の見直し、土地利用の枠組みを検討することとなっているが、その進捗は如何か。現在は、合併前の都市計画をどう位置付けているのか。従来の計画と整合しない無秩序な開発となっていないか。</p> <p>(2) 都市マスタープランの方針に基づく個別計画である地域防災計画について</p> <p>ア ハザードマップ見直し、水路整備、洪水対策の恒久化、河床整備について見解を伺う。</p> <p>イ 昨今の異常な暑さの避暑シェルター（避難所）として、公民館、福祉センター等の弾力的な運用はできないか。</p>
6	2	田 中 雅 人	1 市長の政治姿勢について	<p>(1) TPP 参加交渉は、国民に交渉の内容が知らされないまま、秘密交渉が続けられ、本市の基幹産業である農業等に大きなマイナス影響が懸念されている。市長の見解と対応を伺う。</p> <p>(2) 集団的自衛権の行使を「憲法上許されない」、「違憲」としてきた解釈から「合憲」とする方向に安倍晋三首相が動き出している。先の戦争で 2,287 名の戦没者をもつ本市、二度と過ちを繰り返さないため、反対の姿勢を示すべきであるが、市長の見解を伺う。</p>
			2 原発事故における市の対応について	<p>(1) 福島第一原発の汚染水問題で国や県への市長の対応を伺う。</p> <p>(2) 塩川地区の放射能汚染状況を伺う。特に</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>0.23 マイクロシーベルト/h を超える場所についての除染対応を伺う。</p> <p>(3) 塩川中学校における除染対応について問題はないのか伺う。</p> <p>(4) ADR (裁判外紛争解決手続) の検討と活用について伺う。</p>
			3 市民葬に関わる諸問題について	<p>(1) 直近に行われた市民葬 (準市民葬) について、実施の根拠と実績の内容を伺う。</p> <p>(2) 今後の扱い、対応を伺う。</p>
7	10	田部輝雄	1 企業誘致の取り組みについて	<p>この間、市独自の支援事業である市内の空工場を活用しての「東日本大震災被災等企業立地支援事業」や県の「ふくしま産業復興支援事業」によって、市内に 8 社が進出してきた。</p> <p>特に大きな雇用問題を抱えていたオン・セミコンダクター・テクノロジー (株) の企業閉鎖に対し、「アサヒパワー株式会社」が進出して 10 月の操業開始に向け準備が進められており、市内における雇用環境に少しは明るい兆しが見えてきている。しかし、一方では企業の統合や内製化により人員整理に追い込まれた企業も出てきている。</p> <p>市は、今年度の重点推進事業の一つに「工業振興ビジョン」策定を掲げた。市内における産業構造が大きく変化している中、市内企業の現状を調査し、コンサルタントに委託する事業で、100 万円を計上してきた。調査するには聞き取りが中心となっているので、ある程度把握されていると思うが、事業を拡大するにも土地が無い等、困っている企業もあるようで、今こそ企業の受け皿である工業団地の造成に取り組むべきと考える。</p> <p>そこで伺う。</p> <p>(1) 25 年度の重点推進事業である「工業振興ビジョン」策定に向けての進捗状況はどのようなものか。半年が経過した現在、どこまで進んでいるか。</p> <p>(2) 市の方針では、大規模な工業団地の造成事業は行わないとしているが、5 年後、10 年後の市内における商工業の振興を考え、計画的な造成事業を進めるべきと考えるが、ビジョンの中に明記されているか。</p> <p>(3) ふくしま産業復興支援事業や市独自の企業立地支援事業を活用した企業立地の動きは現在もあるか。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			2 自然災害における市の対応について	<p>7月17日からの豪雨災害に対する対応や7月22日からの豪雨災害に対する対応と今後の復旧見通しについては、この間の全員協議会にて説明を受けてきた。そして、それぞれの災害が激甚災害に指定される事や十分な財政支援を行う事などを県及び国に対して要望し、8月15日に指定を受けた。</p> <p>しかし、査定も含め具体的な作業はこれからで、一日も早く元の生活に戻れるよう早急な対応を強く希望するものである。</p> <p>そこで伺う。</p> <p>(1) 7月17日の豪雨災害に対し、山都地域においては翌日の7月18日午前10時15分、山都総合支所に、7月22日の豪雨に対しては7月22日午後10時、熱塩加納支所にそれぞれ災害対策本部が設置された。災害現地対策本部の位置付けは明確になっているのか。</p> <p>(2) 市道や河川、農地、上下水道などの復旧については一定程度方向性は示されているが、宅地や生活に直結する住宅の復旧についても、災害対策本部として率先して支援の取り組みをすべきではないか。</p> <p>(3) 7月22日の豪雨災害（熱塩加納地区）の全容は明らかになったのか。復旧に向けた今後の対策はどうなっているか。</p>
			3 三ノ倉高原における今後の観光事業及び設備の維持管理について	<p>今年で2年目を迎えた三ノ倉高原の花畑は、インターネットやFMきたかた、そして口コミなどにより、多くの観光客が訪れている。特に今の節、150万本のひまわり畑は見事であり、過日の喜楽里博オープニングセレモニー開催以降は、30分以上の渋滞が続くほどの入り様である。</p> <p>正に「花でもてなす喜多方市」のメイン会場になるものと期待をしている。しかし、訪れた方からはいろいろな意見を頂いた。市の担当者も把握されていると思うが、三ノ倉高原における今後の観光事業を更に拡大させるため、次の点について伺う。</p> <p>(1) 「くらら」の営業を年間通してできないか。そして、施設を活用したイベントなど検討できないか。</p> <p>(2) 遊歩道の整備と臨時駐車場の確保について</p> <p>(3) リフトの運転により更なる誘客を図り、</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>終点地点に展望台を設置することについて</p> <p>(4) 老朽化した設備の更新と二台ある圧雪車の維持管理について検討すべきではないか。</p>
8	7	渡部信夫	<p>1 市道 1101 号線改修及び J R 会津豊川駅周辺整備について</p> <p>2 緊急時の情報管理について</p> <p>3 クールシェアについて</p> <p>4 稲作農家への経営支援について</p>	<p>(1) 市道 1101 号線の道路改修について</p> <p>ア 拡幅について</p> <p>イ 消雪設備設置について</p> <p>(2) 市道 1101 号線と県道喜多方・会津坂下線交差点の信号設置について</p> <p>(3) 駅駐輪場の設置について</p> <p>(1) 緊急事態発生時の情報伝達実態について</p> <p>(2) 新たな情報伝達手段について</p> <p>ア 防災情報メール配信システムの導入について</p> <p>イ 喜多方市防災アプリの開発、導入について</p> <p>ウ V-L o wマルチメディア放送の配備計画について</p> <p>(1) クールシェアの考え方について</p> <p>(2) 次年度に向けた考えについて</p> <p>(1) 本年産米の作付実態について</p> <p>ア 地域間調整、加工用米、備蓄米の取り組み状況について</p> <p>イ 経営所得安定対策の加入状況について</p> <p>(2) 次年度に向けた経営支援について</p>
9	16	佐藤一栄	<p>1 高郷中学校寄宿舎の利活用について</p> <p>2 学校教育に係る水泳指導について</p>	<p>(1) 高郷中学校寄宿舎の利活用の問題点について伺う。</p> <p>(2) 利活用について地元、民宿組合との話し合いはなされたのか伺う。</p> <p>(3) 高郷中学校寄宿舎運営等庁内検討委員会における検討の進捗状況について伺う。</p> <p>(4) 高郷中学校寄宿舎利用拡大に係る可能性について伺う。</p> <p>(5) 高郷中学校寄宿舎運営等庁内検討委員会の検討結果はいつ頃になるのか伺う。</p> <p>(1) 喜多方市各小、中学校の第 44 回喜多方市民水泳大会の参加状況について伺う。</p> <p>(2) 各学校によって参加のばらつきが見えるが、参加の取り組み姿勢はどのようになっているのか伺う。</p> <p>(3) 会津管内における他市町村の小学校高学年水泳大会の取り組み状況はどのよう</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>になっているのか伺う。</p> <p>(4) 喜多方市では、小学校高学年水泳大会と市民水泳大会を一本化することで内容の充実を図ることを目指したが、周知徹底をしているのか伺う。</p> <p>(5) 市民水泳大会の充実を図るための具体策について伺う。</p>
1 0	1 1	長 澤 勝 幸	1 除雪対策について	<p>(1) 地域との協力体制と制度づくりについて</p> <p>(2) 地域での具体的取り組みについて</p>
			2 放射性物質に対する認識と対応について	<p>(1) 現状をどう認識しているのかについて</p> <p>(2) 風評問題に対する認識について</p> <p>(3) 放射性物質低減化に向けた取り組みについて</p>
1 1	2 0	齋 藤 勘 一 郎	1 豪雨災害について	<p>(1) 避難指示、勧告について</p> <p>(2) 雨量計の測定地について</p> <p>(3) 災害復旧対策について</p>
			2 有害鳥獣対策について	<p>(1) 各地区の出没、被害の実態について</p> <p>(2) 集落環境診断について</p> <p>(3) 新たな被害発生地区への対応について</p> <p>(4) サルの電波発信器について</p>
1 2	3	坂 内 鉄 次	1 教育行政について	<p>(1) 学校教育について</p> <p>ア 文科省体罰実態調査における本市の実情について</p> <p>(ア) 小中学校及びスポーツ少年団の実情について</p> <p>(イ) スポーツ少年団に対する学校のかかわり方について</p> <p>イ 幼小一貫教育の推進について</p> <p>ウ 給食現場における食物アレルギーの実態と対応について（保育所も含む）</p> <p>エ 遠距離通学、通園の実態と対応について</p> <p>オ 緊急時の対応と連絡体制について</p> <p>(2) 国指定文化財「新宮熊野神社長床」の建築年代特定の意義と今後の展望について</p>
			2 水道行政について	<p>(1) 水道業務の一部民間委託について</p> <p>(2) 業務の民間委託の拡大は市民サービスの低下にならないか。</p> <p>(3) 事務室について</p>
1 3	1 3	小 林 時 夫	1 防災・減災対策について	<p>(1) 豪雨災害対策について</p> <p>ア 初動体制について</p> <p>イ 雨量観測について</p> <p>(2) 被災者支援システムについて</p> <p>(3) 避難所誘導看板について</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(4) 福祉避難所について (5) 老朽化した公共物の維持管理について ア 老朽化した公共物の維持管理について イ 住民参加型のインフラ整備について
			2 期日前投票について	(1) 今回の参議院選挙結果について (2) 期日前投票に関して、投票入場券に宣誓書を印刷する考えは
1 4	2 2	伊 藤 弘 明	1 会津縦貫道路について	(1) 会津縦貫道の意味について (2) 今後の会津縦貫道の整備について
			2 幹線道路網の基本的な考え方について	本市における幹線道路網のあるべき姿について
			3 平均寿命について	(1) 本市の平均寿命の現状と分析について (2) 今後の対策について
1 5	6	江 花 圭 司	1 地域の防犯防災力、暮らしの安全の向上について	(1) 防災緊急速報メールについて伺う。 ア 配信される緊急性の基準は イ 現在まで配信された履歴は ウ 本市における災害情報の発信方法は エ 多くの自治体で導入している同報システムは認識しているか。 (2) 防犯に関する情報伝達方法について伺う。 ア 本市での声かけ、不審者等の情報伝達の行程と方法は イ 情報を得られる対象者は ウ 防犯情報配信による安心を確保するための方針は エ 防犯情報配信方法の向上をどう考えているか。 (3) 多くの地域で提供されている統合、選択型の情報配信サービスについて伺う。 ア 本市では暮らしの安全に関する情報の配信はどのように考えているか。 イ 市民が暮らしの安全に関する情報を選択し得られるようになるのはいつか。 ウ 公式ホームページとの連携は エ これらの情報配信サービスは行政が行うべきか民間が行うべきか。
			2 小児医療体制の向上について	(1) ほっと☆きらりの救急医療について伺う。 ア 開設後の救急医療体制に関しての進捗は イ 医師招聘に関する方針は ウ 医師招聘に関しての連携体制は エ 本市の地域医療向上に関しての方針

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>は</p> <p>(2) 休日緊急医情報について</p> <p>ア ホームページや広報以外にメールによる休日緊急医情報の配信も必要ではないか。</p> <p>イ 会津北部での夜間救急医療の受入先の確保に関する考えは</p>
16	1	矢吹 哲哉	<p>1 消費税増税中止について</p> <p>2 子育て支援へ市の役割の強化（財政面を含む）を求めることについて</p> <p>3 水道事業業務の一部民間委託問題と市「行政改革」問題について</p>	<p>(1) 市民の暮らし、地域経済は消費不況から回復していない。被災地の東北にとって、増税は、復興のさまたげだが、市長の見解を求める。</p> <p>(2) 社会保障のための消費税増税と言っていたが、社会保障は改悪ばかりの内容であり、社会保障のためという事は、その値上げの根拠がくずれているのではないか、市長の見解を求める。</p> <p>(3) 景気の本格的回復、不況からの克服は、国内消費の拡大へ労働者の賃上げ、所得向上こそが必要であり、ためこみすぎた大企業の内部留保を賃上げに回すこと、国の責任で最低賃金の抜本的引き上げと大企業、富裕層への増税こそ、政治の責任でやるべき事ではないのか、市長の見解を求める。</p> <p>(4) 市民の代表として消費税増税中止を安倍政権に求めていただきたいが、市長の見解を求める。</p> <p>(1) 昨年成立した子ども・子育て支援法は、それまでとどう違うのか、市の役割を中心に示せ。又、新法の問題点について、どのように考えているか伺う。</p> <p>(2) 喜多方市は子ども・子育て支援計画をどのように作成するのか。又、関係者、市民の声は、どう反映するつもりか伺う。</p> <p>(3) 待機児童の解消は待ったなしの課題だが、どのようにしていくのか伺う。</p> <p>(4) 児童館、学童クラブの充実について、施設整備計画はあるのか、今後の方針を伺う。</p> <p>(1) 水道事業業務の一部民営化の検討経過と、その内容、今後のスケジュールについて伺う。</p> <p>(2) なぜ、民営化する業務は主に6業務にしたのか。その効果、市民生活等への影響をどうとらえているか。</p> <p>(3) 休日、夜間、災害時の責任体制は、どう</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>なるのか。</p> <p>(4) そもそも順序が逆ではないのか。水道事業は、市民生活、市の経済にとって、ライフラインとして不断に必要なサービスで、安心、安全が確保されなければならない。一部であれ民営化を検討するならば、まず最初に十分、関係者、市民の意見を聞くべきではないか、市長の明確な答弁を求める。</p> <p>(5) この水道事業の一部民営化は、目先のコスト優先の市の行革の問題点が象徴的に表われたものと思われる。この計画は、中止すべきではないか。</p>
17	21	渡部 勇一	1 農業問題について	<p>(1) 旧雄国山麓地区農業特区事業について</p> <p>ア その経過と現況について</p> <p>イ 今後の進め方について</p> <p>ウ 喜多方市全域の農業の企業導入について</p>
			2 就労問題について	<p>(1) 企業誘致の現況について</p> <p>ア 旧中核工業団地計画時の企業への誘致活動について</p> <p>イ 工場用地の確保について</p> <p>(2) 地元企業の求人について</p> <p>ア 地元企業の求人状況について</p> <p>イ 求人促進対策について</p>